

東松山市の水道水について

H29. 2. 10 更新

東松山市の水道水は概ね県水が 8 割、市水が 2 割です。

県水は行田浄水場と吉見浄水場から受水しています。

行田浄水場は利根川水系の水を、吉見浄水場は利根川水系と荒川水系を合わせた水を浄水しています。

県水は放射性物質について定期的に検査し、検査結果を埼玉県のホームページで公表しております。

■埼玉県ホームページ（埼玉県企業局）

<http://www.pref.saitama.lg.jp/c1305/housyasei-sokuteikekka.html>

■埼玉県ホームページ（外部リンク）

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/housyasenryou.html>

■放射線医学総合研究所ホームページ（外部リンク）

放射線の基礎知識についてお知らせしています。

<http://www.nirs.go.jp/index.shtml>

市水の検査結果は以下のとおりです。

【唐子浄水場の井戸水について】

※国の指標 放射性ヨウ素 飲料水：300Bq/kg
(乳児の飲料水は100Bq/kg)
放射性セシウム 飲料水：200Bq/kg

※平成24年4月1日から下記の管理目標値が適用されます。
放射性セシウム（134及び137の合計） 飲料水：10Bq/kg

※「不検出」とは、検出限界値未満を意味し、約1Bq/kgです。

採水日	放射性ヨウ素	放射性セシウム	
	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
平成28年8月9日	不検出	不検出	不検出
11月8日	不検出	不検出	不検出
平成29年2月10日	不検出	不検出	不検出

※市水の検査結果は平成24年4月1日からの管理目標値を下回っております。

県水の検査結果もあわせてご確認ください。